

7. その他

1) 市政等関連

(具体的な意見や質問) 【北部地区公民館】

市長は、暴力団絶滅協議会の会長でもあるのに、様々な問題が出ているにもかかわらず、一向に解決する様子がない。

(議会として考え方または回答)

行政に対するご意見としてお聞きいたします。
また、行政(執行部)にも、ご意見としてお伝えいたします。

(別府市の回答及び対応状況) <企画部>

別府市暴力団絶滅対策協議会会長として、あらゆる暴力の撲滅に取り組んでいるところであります。

(具体的な意見や質問) 【西部地区公民館】

一連の市の不祥事の今後が解らない。
市と議会は、市民への説明責任を果たしてもらいたい。

(議会として考え方または回答)

議会でも議論されています。
別府市単独の問題ではなく、広域圏事務組合の問題でもあります。
法的な判断はすでに終了しておりますが、行政(執行部)に投げかけたうえで、説明責任を議会として求めていくべきと考えています。

(別府市の回答及び対応状況) <企画部>

藤ヶ谷清掃センターの事件については、警察の捜査段階から全面的に協力し、法的な判断がなされております。今後はこのようなことがないように行政組織で対応していきます。

(具体的な意見や質問) 【中央公民館】

藤ヶ谷清掃センターに係る問題について、市民はよく解っていない。
公金が暴力団に渡り返金されていない。公金の重さを考えてほしい。
工事請負契約の締結時に、入札結果が30億円もの差があるにも関わらず入札額の高い会社が落札したと聞く。
何か不正があったのではないかと疑われてもおかしくない。

(議会として考え方または回答)

広域圏事務組合における議会でも議論されることではありますが、ご意見として伝えてまいります。

(別府市の回答及び対応状況) <企画部>

入札が適正に行われていると認識していますが、今後とも入札の適正化を広域圏事務組合に申し入れています。

(具体的な意見や質問) 【中部地区公民館】

別府市の総合計画は、コンサルタント会社に委託したものをもとに策定していると聞いている。

人任せで魅力ある計画とは言えない。

何の事業を継続して、推進するのが明確になっておらず10年先が見えない。

魅力ある将来に向けた計画を策定してもらいたい。

(議会として考え方または回答)

策定については、議員も含めて、コンサルタント会社以外の者もかかわっています。

今後、税収の減少等により財政状況は益々厳しくなると考えられます。

また、社会情勢等の将来が見えない状況の中で、新たな事業計画を策定することは難しいと認識しています。

しかし、行政と議会、市民が一体となって、魅力ある別府市を目指していければと考えています。

(別府市の回答及び対応状況) <企画部>

現在の別府市総合計画は、策定にあたってコンサルタント会社に市民意識調査や計画編集等の業務を委託しましたが、計画の内容はワークショップ(5回開催)で寄せられた市民の意見等をもとに有識者等により構成された別府市総合計画審議会の答申を受けて策定しました。

別府市総合計画は、基本構想10年間で、前期5年、後期5年の基本計画で構成していますので、平成28年度からはじまる後期基本計画の策定に向けた取り組みを26年度から進めます。

総合計画策定後、東日本大震災による防災減災意識の高まりや少子高齢化、人口減少問題等社会情勢の変化に対応するため、市民意識調査を実施し、前期基本計画の達成度を十分検証したうえで、基本構想の見直しも視野に入れて将来を見据えた計画を策定していきます。

(具体的な意見や質問) 【朝日大平山地区公民館】

朝日出張所に市民憲章が掲示されていない。

市をあげて取り組んでいることなので、しっかり啓発に努めてほしい。

(議会として考え方または回答)

行政(執行部)の担当部署にお伝えいたします。

(別府市の回答及び対応状況) <生活環境部>

掲示していましたが、見にくい位置にあったので掲示位置を変えています。

2) 財政関連

(具体的な意見や質問) 【朝日大平山地区公民館】

市の将来の財政的な見通しが見えない。

具体的な数値目標等が見えてこない。

現状と今後の目標を教えてください。

(議会として考え方は回答)

議会としても、平成25年度をひとつの目安として、行財政・議会改革に取り組んでまいりました。

国からの交付金等の減額が懸念される中で、職員数の減員や保育所、ゴミ収集の民間委託等を通じて、財政の健全化に努めてまいりました。

その結果、当市の財政は、破綻の状況までは至っておりません。

また、議会としても行財政・議会改革等推進特別委員会のもとで、行政(執行部)に対して日々提言等を行っています。

今後との、具体的な数値を踏まえて、予算特別委員会及び決算特別委員会を通じて審議を行い改革を推進してまいります。

(別府市の回答及び対応状況) <企画部>

これまでの行財政改革による職員数の削減により、職員人件費を10年前と比較して約15億円削減するなど経費の節減に努めてきました。

また、国の政策転換で地方交付税が復元したこともあり、高齢者福祉や児童福祉などの扶助費が増え続けるなか、黒字を維持しています。

突発的な災害の発生や市税の大幅な減収などに対応するため、財政調整用基金を約98億円積立てて、不測の事態に備えています。

毎年、法律に基づき、公表している財政の健全度を示す指標は、基準を大幅に下回り、現状は直ちに行政サービスに支障をきたすような財政状況ではありません。

しかしながら、人口減少や少子高齢化の進行により、市税の減収が見込まれる一方で、社会保障費の増加や全国的に問題となっている老朽化した公共施設の改修費や維持管理コストが増大し、財政需要が益々増加しています。

こうした将来の財政見通しは、毎年11月、市のホームページに「財政収支の中期見通し」として公表していますが、中期的には収支の悪化から5年間で基金を70億円程度取り崩す見込みで、財政運営は厳しくなっていくと予測しています。

したがって、総合計画で示す持続可能な財政運営のためには、今後も行財政改革に取り組みながら、限られた財源の重点的かつ効率的な配分や経費の節減に努め、財政目標として予算規模の5%程度(約20億円)を財政調整の基金として確保し、安定的な財政運営を行っていくことを目標としています。

なお、予算・決算や中期の財政見通しなどの財政状況は、「市報べっぴん」あるいは市のホームページでその都度掲載していますが、市民の皆さまにわかりやすいように工夫しながら公表していきたいと考えています。

3) 学校跡地関連

(具体的な意見や質問) 【北部地区公民館】

旧 南小学校跡地の活用はどうなっているのか。

(議会として考え方は回答)

用地活用については、地元議員も含めて協議しております。

結論がでるまで、しばらくお待ちいただきたい。

(別府市の回答及び対応状況) < 建設部・教育委員会 >

跡地の活用については、民間活用により施設整備を図っていくこととしており、今年度、周辺の道路整備の検討とあわせて、活用方針の策定及び公募条件の検討を行う予定です。

4) 国政関連

(具体的な意見や質問) 【北部地区公民館】

国会議員の定数削減を、国に訴えてほしい。
公約はまもるべきだ。

(議会として考え方や回答)

市民のご意見として、県下の市議会議長会等の場でご報告いたします。
議会の中で、議論を重ねたうえで対応を考えてまいります。

5) その他

(具体的な意見や質問) 【西部地区公民館】

観海寺の老人ホームの現状はどうなっているのか。

(議会として考え方や回答)

地元では、建物として違和感を感じているのご意見があるとお聞きしています。
議員として調査のうえ、地域にご報告したいと考えています。

(別府市の回答及び対応状況) < 福祉保健部 >

居宅介護支援事業所は県が認定を取り消し、有料老人ホーム、デイサービスの方は施設を継続しています。市としては権限がないため特に命令、指導等は行っていません。